

## ＊…使わなくなつた子供部屋

2階しかリフォームしてないのに「1階がきれいになりました」という人がいた。「なんで…？」と不思議に思ったが、どうやら使っていなかった2階を有効活用することで、1階にまで、変化が生じたようなのだ。

2階のリフォームで多いのは、使わなくなつた子供部屋の改装だ。主のいない部屋は日々納戸と化していく。1人独立すると「納戸



共部屋はいつの  
こか物置化して  
た

## Let's リフォーム

西田恭子

1」ができ、2人目の独立で「納戸2」が生じる。結果的に、日当たりも見晴らしも一番よくて気持ちのいい部屋が、ただの物置になるというわけだ。なんとも思えない話だろう。

1」ができ、2人目の独立で「納戸2」が生じる。結果的に、日当たりも見晴らしも一番よくて気持ちのいい部屋が、ただの物置になるというわけだ。なんとも思えない話だろう。

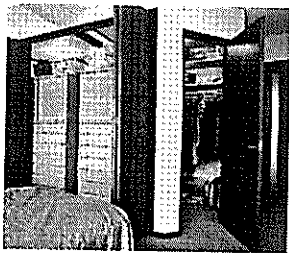
も、物置状態⇒写真②の6畳2室を12畳の広めの主寝室に改装⇒写真③にした。その際、夫と妻と、クローゼットを別々にシンメトリーに作った。タンスも同じ大きさのものを2つそろえた。自分のものは自分で管理する態勢が整ったのだ。

たことで回避される。夫婦の、お互いを尊重する独立性が確立した瞬間か？ あるいは、長い結婚生活で築き上げた夫婦のありようの集大成か？ どちらにしても、これからの暮らし方を方向づけている。別々のクローゼットをつくる、各人の部屋を設けることが、結果的に家の中の物の管理者を明らかにし、無用な干渉もなくなつたようだ。そして、リビングなどの共有部分にあった雑多な個人の所有物が2階に上がり、1階の整理にもつながった。どうやら1階がきれいになった理由は、このあたりにあるらしい。

## 改装で夫婦の暮らし充実させる



寝室への改装は梁を補  
ハ、壁を抜いた



妻のクローゼットを  
と妻のクローゼットを  
と妻のクローゼットを

夫のクローゼットにはテニスラケット、床にはテニスシューズまで転がっていて、妻の美しい衣装部屋とはまるで様相が異なっている⇒写真④。トラブルとまではいえないまでも、これが発生する一歩でのスト

(三井のリフォーム 住  
主 西井 研 新 研 長、1 級 建 築